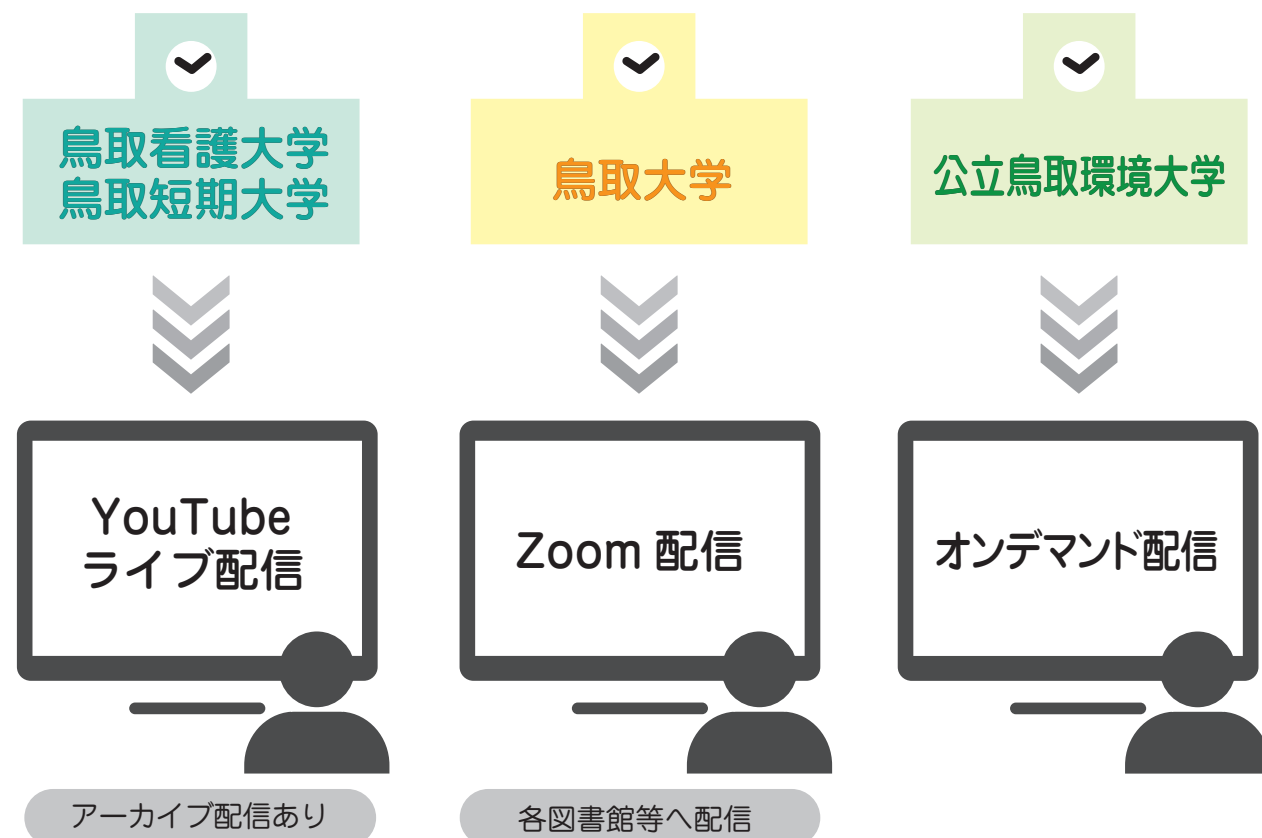


受講方法

- 1 会場に行く。
- 2 オンラインで受講する。各大学それぞれで配信をしています。



上記①②とも主催する大学に申込みが必要です。
詳細は各大学にお問合せください。

鳥取看護大学・鳥取短期大学 グローカルセンター

〒682-8555 倉吉市福庭 854

電話：0858-27-0107 FAX：0858-26-9138 Email：glocal@cygnus.ac.jp



鳥取大学 地域価値創造研究教育機構

〒680-8550 鳥取市湖山町南4丁目 101

電話：0857-31-6777 FAX：0857-31-6708 Email：koken@ml.adm.tottori-u.ac.jp



公立鳥取環境大学 研究交流推進課

〒689-1111 鳥取市若葉台北1丁目1番1号

電話：0857-38-6704 FAX：0857-32-9053 Email：event@kankyo-u.ac.jp



とっとり県民カレッジ講座 特別講座

受講
無料

地域を学び 地域で活かす

県内高等教育機関と連携して、これからの地域づくりについて考える講座を開催します。

受講 方法

- ・事前申込が必要です。主催する下記大学へご連絡ください。
- ・手話通訳、要約筆記等のご要望がある場合は、2週間前までに主催する下記大学へお問合せください。

会場での対面受講と配信での受講の2つの方法があります。
申込等詳細は裏面をチェック！

日にち	講座名	主催大学
6/14(土)	自分でみつけた自分の暮らし～移住・起業・63歳の挑戦～ サラリーマン生活を終え、次に選んだのは廃校の理科教室で珈琲職人として生きること。自分の居場所の見つけ方、新たな生き方のヒントが学べます。	鳥取看護大学・鳥取短期大学
6/27(金)	地図アプリを活用した三朝町温泉街MAPの作成 鳥取短期大学と三朝町の2年間の連携事業についての紹介と報告です。DX化に向けて進み出した取組の第一歩です。	鳥取看護大学・鳥取短期大学
7/19(土)	地域における健康データと健康づくり 鳥取を中心とした健康に関するデータをみながら、その特徴を知り、健康づくりについて一緒に考えてみましょう。	鳥取看護大学・鳥取短期大学
8/22(金)	田中千鳥と方言の魅力 大正時代の浜村に生まれ7歳でこの世を去った少女が遺した『千鳥遺稿』。方言に注目して千鳥の散文を味わいます。	鳥取看護大学・鳥取短期大学
9/5(金)	子ども支援のあゆみ～いのちの尊重に取り組んだ山陰の先人たち～ 子どもの貧困、虐待に向き合った山陰の先人の活躍を学び、地域が子どもと家庭をどう支えていくことが可能なのかを考えてみませんか。	鳥取看護大学・鳥取短期大学
9/13(土)	地震と地震災害～なぜ山陰に地震が多いか～ 県内地震研究の第一人者、西田名誉教授による講座です。今後起こるであろう地震は県内にどのような被害をもたらすのか。	鳥取大学
10/11(土)	豪雨による自然災害と防災・減災＜情報の収集と活用＞ 洪水氾濫などの自然災害とその対策を知る講座です。また、国・自治体が発信している災害関連情報とその活用について学びます。	鳥取大学
11/1(土)	学校づくりは地域づくり／地域づくりは学校づくり 学校と地域の様相は様変わりしています。子ども・先生・保護者・地域が生き生きできる学校と地域のありようについて考えます。	公立鳥取環境大学
11/29(土)	野生動物の社会を知ろう ～ニホンザルの子育てに地域差はあるのだろうか？～ ニホンザルの子育ての様子から地域差、ヒトとの共通点・相違点を知り、よりよい共存の形を探ってみましょう。	公立鳥取環境大学
12/13(土)	空き家を活かす地域になろう 「地域で空き家を活かす」というスタンスの主体がどのような「対話」を行えばいいのかについて解説します。	鳥取大学

発行元：鳥取県立生涯学習センター
(県民ふれあい会館)

〒680-0846 鳥取市扇町21番地
電話：0857-21-2331
FAX：0857-21-2267
Email：manabi@fureaikaikan.jp



鳥取看護大学・鳥取短期大学

倉吉市教育委員会共催

自分でみつけた自分の暮らし ～移住・起業・63歳の挑戦～

6/14(土) 13:30～15:00

会場：鳥取看護大学・鳥取短期大学交流センター 中講義室 遠藤 明宏さん 奥大山の水洗い珈琲合同会社 代表

サラリーマン生活を終え、残りの人生を自分らしく生きるために 63 歳で起業した奮闘記。
倉吉市出身の妻が「定年後は故郷へ戻りたい」と言い出し、自分は妻について行く事に決め、大阪から倉吉へ！ターン。都会生活に別れを告げ、自然豊かな倉吉で第二の人生を切り開こうと一念発起し、趣味の珈琲焙煎を活かして 63 歳で起業。一般的な珈琲焙煎ではなく、生豆についた土埃を洗ってから焙煎するというもの。清冽な水を求め、奥大山の麓にある廃校の理科室でスタート。仕事を通して自分の居場所を見つけた今の暮らしをお伝えします。

地図アプリを活用した 三朝町温泉街MAPの作成

6/27(金) 13:30～15:00

会場：倉吉交流プラザ 視聴覚ホール

三沢 英貴さん 鳥取短期大学生活学科情報・経営専攻 准教授

近年の人口減少は、多くの業界の人手不足の要因となっており、行政（三朝町役場）においても同様です。しかし、人手不足を理由とした住民サービスの質の低下は、可能な限り避けるべきです。そのため、令和 5 年度から情報・経営専攻と三朝町の連携事業として「地図アプリを活用した三朝町温泉街の MAP 作成」に着手しました。業務に必要な情報を電子化して MAP 化することで、業務を効率化することが可能となり、最終的には各種業務の DX 化に繋がる取り組みです。今回は、令和 5 年度および令和 6 年度の取り組みについて、紹介および報告を行います。

地域における健康データと健康づくり

7/19(土) 13:30～15:00

会場：倉吉交流プラザ 視聴覚ホール

吹野 信浩さん 鳥取看護大学看護学部看護学科 助教

人生 100 年時代と言われるようになりました。今後、人生をより豊かにするために、健康でいることはますます大切なことになってくると考えられます。本講座では、鳥取を中心にさまざまな健康に関する地域のデータをみながら、鳥取にはどのような特徴があるのかを知り、健康に過ごすためにはどうすれば良いのか、これからの健康づくりについて一緒に考えていきたいと思います。

田中千鳥と方言の魅力

8/22(金) 13:30～15:00

会場：倉吉交流プラザ 視聴覚ホール

岡野 幸夫さん 鳥取短期大学地域コミュニケーション学科 教授

田中千鳥は大正時代の浜村に生まれ、わずか 7 歳 8 か月でこの世を去った少女です。千鳥は詩や日記、作文など、いくつかの文章を遺しており、それらは母・田中古代子によって『千鳥遺稿』という冊子にまとめられました。この冊子に収められた千鳥の詩文には、千鳥が日常生活で使っていたと思われる、大正時代の浜村地方の方言が表れた箇所が多く見られ、当時の方言が記録された貴重な文献文化財となっています。今回の講座では、方言に注目して千鳥の詩文を読み味わってみたいと思います。

子ども支援のあゆみ ～いのちの尊重に取り組んだ山陰の先人たち～

9/5(金) 13:30～15:00

会場：倉吉交流プラザ 視聴覚ホール

菅田 理一さん 鳥取短期大学幼児教育保育学科 准教授

子ども家庭福祉は、子どもの権利と福祉の向上を目指す取り組みの歴史からなっています。具体的には近代化の過程の児童労働や貧困問題に対し、子どもを保護する仕組みが制度化されました。100 年以上前の山陰において、子どもの貧困、子ども虐待に取り組み子どもの育ちを助けた先人の活躍を紹介し、子どもの居場所、子育て支援の拠点の一つとして今日も機能していることの意味、そしてこれからの地域が子どもと家庭をどのように支えていくことが可能なのかを皆さんと共に考えてみたいと思います。

県内 5 つの高等教育機関と自治体及び経済・医療・福祉団体で構成する「とっとりプラットフォーム5+α」もとっとり県民カレッジ講座(特別講座)に協力しています。とっとりプラットフォーム5+αについて詳しくはこちらをご覧ください。http://www.cygnus.ac.jp/t_platform/

鳥取大学

地震と地震災害 ～なぜ山陰に地震が多いか～

9/13(土) 10:30～12:00

会場：鳥取県立図書館 大研修室

米子市、倉吉市の図書館、琴浦町役場分庁舎、加藤文太郎記念図書館でライブ配信あり。ZOOM 視聴あり。

にし だ りょうへい
西田 良平さん 鳥取大学名誉教授

山陰の地震は数千万年の日本海・日本列島の形成による無数の地下断層の存在と現在作用している地殻応力で説明される。山陰の地震活動を紐解き、鳥取県の 3 大被害地震の相違を明らかにし、今後の地震被害を予測する。

豪雨による自然災害と防災・減災 ＜情報の収集と活用＞

10/11(土) 10:30～12:00

会場：鳥取県立図書館 大研修室

倉吉市、琴浦町の各図書館でライブ配信あり。ZOOM 視聴あり。

み わ ひろし
三輪 浩さん 鳥取大学工学部附属地域安全工学センター
鳥取大学工学部社会システム土木系学科 教授

近年頻発している洪水氾濫などの自然災害を対象として、その素因と誘因および災害対策について解説します。また、住民の防災対策として国や自治体が発信している災害関連情報とその活用についても分かりやすく説明します。

空き家を活かす地域になろう

12/13(土) 10:30～12:00

会場：鳥取県立図書館 大研修室

さい とう ひろ ふみ
齋藤 浩文さん (株)まるにわ・(株)鳥取銀行

ちょう そ か べ
長曽我部 まどかさん 鳥取大学工学部社会システム土木系学科 准教授

つつ い かず のぶ
筒井 一伸さん 鳥取大学地域学部地域創造コース 教授

空き家問題は農村だけではなく、中心市街地でも生じています。講演では鳥取市の中心市街地で空き家を活用したエリアリノベーションの実践事例を紹介するほか、「地域で空き家を活かす」というスタンスの主体がどのような「対話」を行えばいいのかについて解説します。

公立鳥取環境大学

学校づくりは地域づくり／ 地域づくりは学校づくり

11/1(土) 10:30～12:00

会場：鳥取県立図書館 大研修室 川口 有美子さん 公立鳥取環境大学環境学部環境学科 准教授

現在、「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」の実現が期待されています。子どもたちを取り巻く課題の複雑化・困難化に対応していくためには、学校と家庭、そして、地域社会が総ぐるみとなって取り組みを推進していく必要が求められています。学校と地域の様相はひと昔前と様変わりしています。その点も抑えながら、子どもたちも先生も、そして保護者も地域の方々も、みんなが生き生きできる学校と地域のありようについて考えていきたいと思います。

野生動物の社会を知ろう ～ニホンザルの子育てに地域差はあるのだろうか?～

11/29(土) 10:30～12:00

会場：国際ファミリープラザ 会議室B

たに ぐち はる か
谷口 晴香さん 公立鳥取環境大学環境学部環境学科 講師

皆さんは、野生動物についてどのようなイメージをもっているでしょうか。近年、野生動物の住宅地への出没などが問題となり、「やっかいもの」というイメージが強いかもしれませんが。本講座では、日常では観察が難しい、ニホンザルの子育ての様子を紹介し、その地域差やヒトとの共通点・相違点をさぐります。まずは、野生動物の社会について知ることが、彼らとのよりよい共存のかたちを見つけるヒントになるのではないのでしょうか。